

中部インタークラブゴルフ競技 愛知地区予選 追加・変更のローカルルール

CGAローカルルールハードカードから以下のように追加・変更される。

7. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則 5,7）

危険な状況のためにプレーの中断、または通常の間断はサイレンではなく、エアホーン・キャディーの携帯によって伝えられる。また、プレーの再開もエアホーン・キャディーの携帯によって伝えられる。

14. 競技の成立

悪天候による競技の中断および中止により、チーム全員が正規のラウンドを終了できなかった場合、最低3名(但し、50代の部3名)のホールアウトをもって競技成立とする。

16. 後方線上の救済を受けて、救済エリアの外からプレーした球 E-12

後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則（規則 16.1c(2), 17.1d(2), 19.2b, 19.3b）が要求する救済エリア内にドロップしたが、その救済エリアの外に止まった球をプレーした場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた個所から1クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。

この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ適用する。

17. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替えについてのローカルルール G-9

規則 4.1b(3)は次のように修正される：プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中（プレーの中断中を含む）にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてクラブを別のクラブに取り替えることができる。

クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰—規則 4.1b 参照

18. チーム競技でアドバイス・ギバーを指名するローカルルール H-2

各チームはそのチームのプレーヤーがラウンド中にアドバイスを求めたり、受けることができるアドバイス・ギバーを2名指名することができる。チームは所定の締切日までにアドバイス・ギバーを委員会に届け出なければならない。チームがアドバイス・ギバーを変更する場合は、競技前日の午後1時までに委員会に届け出なければならない。

アドバイス・ギバーは、パッティンググリーン上に立ち入ってはならない。

19. アドバイス・ギバーをプレーヤーサイドの一部として扱うローカルルール H-4

アドバイス・ギバーは自分のチームの各メンバーとの関連において、そのサイドのメンバーと同じステータスを持つ。従ってアドバイス・ギバーによるゴルフ規則の違反行為はプレーヤーかチームが罰を受ける。

20. アドバイス・ギバーに対する罰則

アドバイス・ギバーによる違反行為に基づく罰則はプレーヤーの球に関連する違反は該当するプレーヤーに罰を課し、それ以外はチームの合計スコアに加算する。